

小倉薬剤師会 12月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより **12月8日（金）厳守**にて
お申込みください。（お申込みは会員に限ります）

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで（093-941-3518）お問い合わせください。

■単位申請について（PECSに変更）

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請
いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承
ください。

②単位取得については入室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。講
演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められま
す。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2023年 12月 19日（火）18:45～20:30

【開催方法】 WEB配信（WEB会議ツールを用いたオンライン研修）研修会

【情報提供】 18:45～19:00

『カリウム競合型アシッドブロッカー タケキャブ錠について』 大塚製薬株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1～3

2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）②-92～95、③-21

【特別講演】 19:00～20:30

座長 学術委員 山田 真裕

『消化器疾患の管理におけるPPIとPCABの選択戦略』

演者 小倉記念病院 消化器内科 主任部長 白井 保之 先生

<講演会要旨>

PPI、PCABは逆流性食道炎、消化性潰瘍、ピロリ除菌など幅広い消化器疾患の治療に使用されます。その効果の強さは種類、量によって異なります。その位置づけについて解説します。GERD診療ガイドライン2021において、軽症はPPIとPCAB、重症はPCABを推奨しています。この度NSAIDs、アスピリン潰瘍の予防におけるPPIとPCAB使用の医師の意識調査を行い、その結果を消化性潰瘍ガイドライン2020に沿って説明します。PPIの副作用についてはさまざまな報告がなされていますが、そのエビデンスの現状を検討します。そしてPPI、PCABを処方するうえで心がける点について述べます。非常に多岐にわたる話になりますが、広く、浅く、分かりやすく解説していきます。

共催：小倉薬剤師会
大塚製薬株式会社
武田薬品工業株式会社

12月19日（火）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：12月8日（金）迄

<https://forms.gle/X2xeddejEsuugCZs5>



■PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3Vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。免許番号に「中」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得した施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当該情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。